

## 第 5 8 4 回 役 員 会 議 事 要 録

- 1 . 日 時 令和 4 年 1 月 1 7 日 ( 月 ) 自 1 3 時 3 0 分 至 1 4 時 0 0 分
- 2 . 場 所 第 2 会 議 室
- 3 . 出 席 者 三 浦 学 長、塩 谷 理 事 ・ 副 学 長、二 見 理 事 ・ 副 学 長、三 上 理 事 ・ 事 務 局 長、  
高 橋 理 事、緑 川 理 事  
【 オ ブ ザ ー バ ー 出 席 】 谷 副 学 長、塘 副 学 長、上 井 監 事、橋 本 監 事
- 4 . 欠 席 者 な し

### 【 確 認 事 項 】

第 5 8 3 回 役 員 会 議 事 要 録 を 原 案 の と お り 確 認 し た。

### 5 . 審 議 事 項

- ( 1 ) 国 立 大 学 法 人 福 島 大 学 業 務 方 法 書 の 変 更 に つ い て 資 料 1  
塩 谷 理 事 よ り、資 料 1 に 基 づ き、国 立 大 学 法 人 法 施 行 規 則 の 一 部 を 改 正 す る 省 令 の 公 布 及 び 法 令 改 正 に 伴 う 各 国 立 大 学 法 人 等 の 業 務 方 法 書 の 変 更 に つ い て 提 案 が あ り、総 務 課 よ り、資 料 中 の 一 部 修 正 箇 所 及 び 今 後 の 手 続 き に つ い て 説 明 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、資 料 を 一 部 修 正 の 上 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 学 長 決 裁 の 上 文 部 科 学 省 へ 業 務 方 法 書 を 提 出 す る こ と と し た。
- ( 2 ) 第 4 期 中 期 目 標 ( 原 案 ) ・ 中 期 計 画 ( 案 ) ( 令 和 4 年 1 月 策 定 項 目 ) 資 料 2  
に つ い て  
三 浦 学 長 よ り、令 和 4 年 1 月 1 1 日 開 催 の 教 育 研 究 評 議 会 の 審 議 を 経 た 現 時 点 で の 第 4 期 中 期 目 標 ( 原 案 ) ・ 中 期 計 画 ( 案 ) に つ い て 審 議 す る 旨 提 案 が あ り、学 長 室 よ り、資 料 2 に 基 づ き、内 容 及 び 今 後 の ス ケ ジ ュ ー ル に つ い て 説 明 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、提 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て、経 営 協 議 会 に お い て 審 議 の 上、文 部 科 学 省 へ 提 出 す る こ と と し た。
- ( 3 ) こ お り や ま 広 域 連 携 中 枢 都 市 圏 と 国 立 大 学 法 人 福 島 大 学 と の 公 民 協 奏 資 料 3  
パ ー ト ナ ー シ ッ プ 包 括 連 携 協 定 の 締 結 に つ い て  
二 見 理 事 よ り、資 料 3 に 基 づ き、こ お り や ま 広 域 連 携 中 枢 都 市 圏 と 国 立 大 学 法 人 福 島

大学との公民協奏パートナーシップ包括連携協定締結経緯の説明及び協定を締結について提案があった。

審議の結果、提案のとおり承認された。

(4) 令和4年度予算編成方針(案)について

資料4

三上理事より、資料4に基づき、令和4年度予算編成方針(案)について説明及び提案があった。

審議の結果、提案のとおり承認され、今後の手続きとして経営協議会において審議することとした。

(5) 大学院(修士課程、博士前期課程、専門職学位課程)の入学定員の

変更について

資料5

塩谷理事より、資料5に基づき、大学院(修士課程、博士前期課程、専門職学位課程)の入学定員の変更に係る現時点での役員会案について提案があった。

審議の結果、経営協議会へ資料のとおり提案することについて承認され、今後の手続きとして経営協議会での審議、文部科学省との事前相談結果を踏まえ、最終的な入学定員に係る意思決定を3月に行うこととした。

6. 報告事項

なし